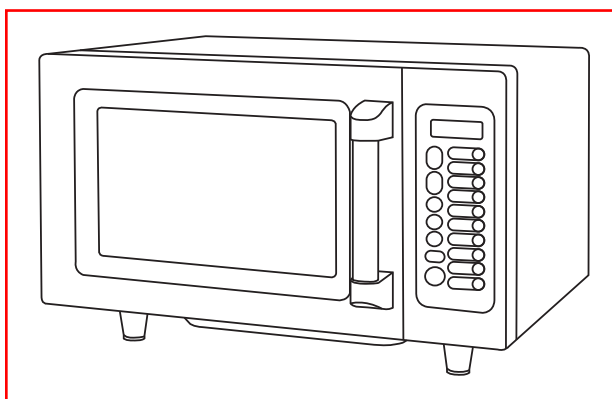


業務用レンジ

CF-EF251-SS

取扱説明書



この製品は海外での使用不可
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証付き

(裏表紙)

- このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管してください。

目録

●安全上のご注意	01
●設置	05
●各部の名称	06
●操作説明	08
●使える容器・使えない容器	10
●お手入れのしかた	11
●故障かな? と思ったら	12
●点検	13
●仕様	14
●保証とアフターサービス	15
●電源周波数と地域について	15

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

すき間からピンや針金など、異物を入れない

高圧部があり、感電や異常動作して、けがの原因になります。



必ず守る

ドアやドアのシールに損傷がある場合は、使用しない

電波漏れのおそれがあります。修理をお買い上げの販売店にご相談ください。

■設置する時



禁止

不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使わない

(P5「設置」参照)

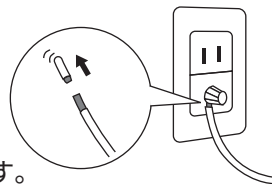


新聞紙など本体の吸排気口をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災ややけどの原因になります。



必ず守る

設置の際は、アース線を確実に取り付ける (P5「設置」参照)



故障や漏電のときに感電の原因になります。
※アース取り付けはP5を参照してください。



禁止

吸気口や排気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない

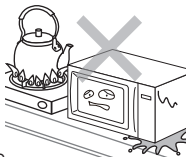


発火や故障の原因になります。



禁止

水のかかる所や湿気の多い所、また火気の近くでは使用しない



感電や漏電の原因になります。



必ず守る

使用前に梱包材は全て取り除く

変形・発火・火災の原因になります。
また、取り除いた梱包材は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。ポリ袋や箱に入り窒息する原因になります。

警告

■電源プラグ・電源コードなどは



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



交流100V
15A以上

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

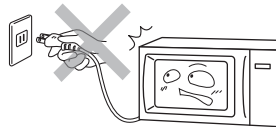
交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用すると火災・感電の原因になります。



禁止

使用中に電源プラグを抜き差ししない

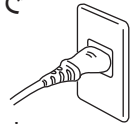
火災や感電、故障の原因になります。



根元まで
差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電・ショート発火の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

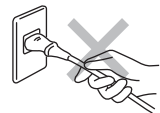
感電やけがの原因になります。



プラグを
持って抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

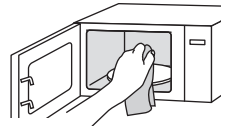
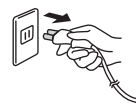
感電やショートして発火の原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてから行う

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

異常時（コゲくさい臭いがするなど）は、運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



プラグを抜く

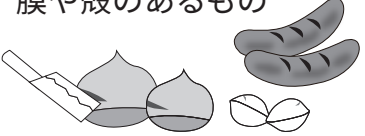
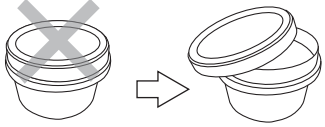
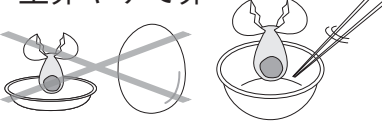
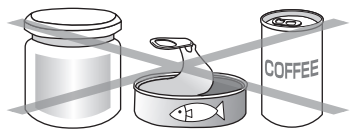
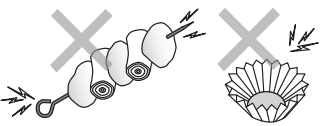

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
ホコリがたまり発煙、発火の原因になります。

⚠ 警告



加熱時の破裂を防ぐために次のものは加熱しない

必ず守る

<p>膜や殻のあるもの</p>  <p>殻が割れてけが、やけどの原因になります。切れ目や割れ目をいれてください。</p>	<p>蓋のある容器</p>  <p>破裂してけが、やけどの原因になります。蓋を外してください。</p>	<p>生卵やゆで卵</p>  <p>破裂してけが、やけどの原因になります。ほぐしてから加熱してください。</p>
<p>瓶や缶詰</p>  <p>容器が割れてけが、やけどの原因になります。耐熱容器に入れ替えてください。</p>	<p>アルミ箔、金属製食器、金箔等の装飾食器</p>  <p>火花が出て発煙、発火の原因になります。</p>	<p>袋入りの食品</p>  <p>脱酸素剤</p> <p>破裂してけが、やけどの原因になります。袋から取り出して加熱してください。また、脱酸素剤などは、必ず取り出してください。発煙・発火するおそれがあります。</p>

⚠ 注意



禁止

食品や飲料を加熱しすぎない

食品が発煙・発火したり、飲料は突然沸騰してやけどの原因になります。少量の加熱時や油脂の多い食品・液体、イモなどの根菜類の加熱には注意してください。



必ず守る

ラップを外すときは、ゆっくり外す

蒸気が一気に出て、やけどの原因になります。



必ず守る

ベビーフードや介護食を加熱したときは、食品の温度を確認する

食品をかき混ぜたり振ったりして温度を均一にしてください。やけどの原因になります。



必ず守る

庫内に付着した油や食品カスを放置せず、必ずお手入れする

放置して加熱すると、発火や発煙の原因になります。






禁止

使用中は、本体から離れない

離れるときは、必ず取消ボタンを押して加熱を停止してください。

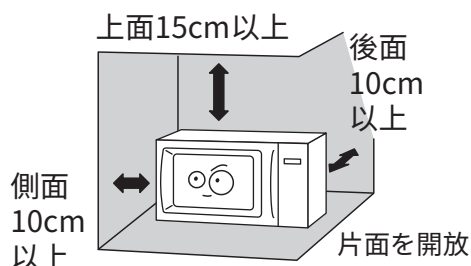
⚠ 注意

■ 次の点にもご注意ください

<p> 禁止</p> <p>子供だけで使ったり、幼児の手の届く所で使わない</p> <p>感電やけが、やけどの原因になります。</p> 	<p> 禁止</p> <p>可燃性スプレーを使ったり、燃えやすいものを近くに置かない</p> <p>引火してやけどや火災の原因になります。</p> 
<p> 禁止</p> <p>ドアにぶらさがったりして無理な力をかけたり、物をはさんだまま使用しない</p> <p>電磁波漏れによる障害が起きることがあります。</p> 	<p> 水濡れ禁止</p> <p>水につけたり、水をかけたりしない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p> 
<p> 禁止</p> <p>本体の上に物を置かない</p> <p>熱で焦げたり変形する恐れがあります。</p> 	
<p> 禁止</p> <p>おしぼりやタオルの温めや衣類の乾燥など調理目的以外の使用はしない</p> <p>過熱や異常動作による発火、やけどの原因になります。</p>	
<p> 禁止</p> <p>庫内がカラのまま加熱しない</p> <p>異常高温になり、やけどや故障の原因になります。</p>	
<p> 禁止</p> <p>本体が転倒、落下したときは外部に損傷がなくても使用しない</p> <p>感電や電磁波漏れの恐れがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	
<p> 禁止</p> <p>食品が燃え出したときは、ドアを開けない</p> <p>酸素が入り、勢いよく燃えます。</p> <p>【次の処置をしてください】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ドアをしめたまま、「取消」ボタンを押す。 2. 電源プラグを抜く。 3. 燃えやすいものを本体から遠ざけ、鎮火するのを待つ。 <p>■ 鎮火しない場合は、水や消火器で消火してください。</p> <p>■ そのまま使用せずに、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。</p>	

設置

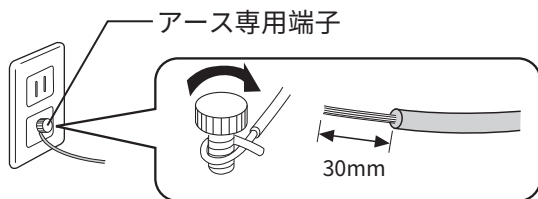
- 壁や家具などの可燃物から図のように距離を離してご使用ください。
- 窓ガラスがある場合は、排気口から20cm以上離してください。
(温度差によって割れる場合があります。)
- 図のようなすき間があっても周りを密閉した状態にしないでください。
- テレビ・ラジオ・アンテナ線から3m以上離してください。
映像が乱れたり雑音が入る恐れがあります。



アースの取り付け

アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

【アース付きコンセントがある場合】



アース線先端の剥きしろを30mmに切断して、アース端子に確実に固定してください。

【アース付きコンセントがない場合】

販売店または電気工事店に、ご相談いただきアース工事（D種接地工事）をしてください。

■アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な場所

●湿気の多い場所

土間、コンクリート床、酒やしょうゆなどの醸造・貯蔵所

●水気のある場所（アースの他に漏電遮断機の設置も必要）

洗い場など水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露のおきやすい場所

■アース線を接続できないもの

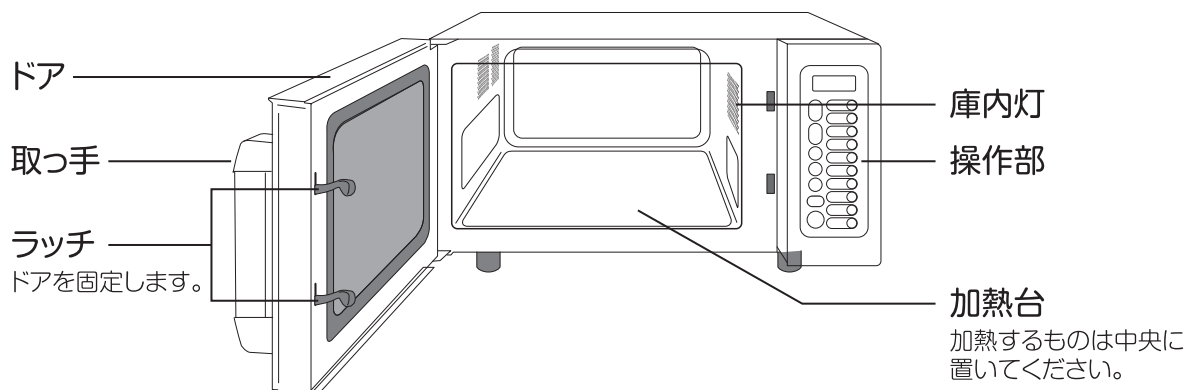
ガス管、水道管、電話線や避雷針のアースには、絶対に接続しないでください。

〔 注 意 〕

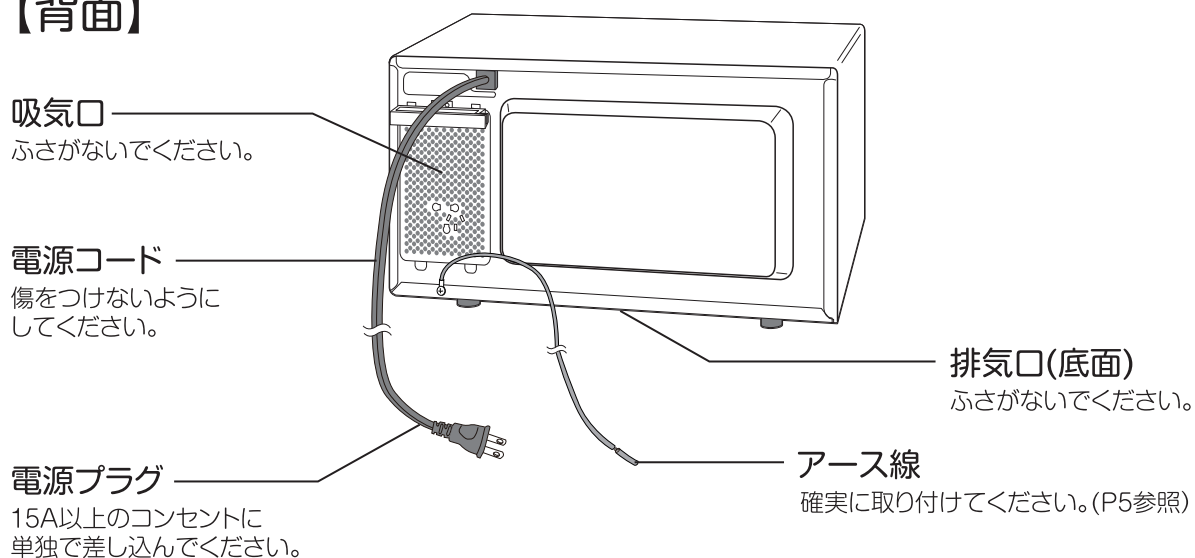
- アース線が本体アース端子に確実に取り付けられているか確認してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、再度アースの取り付けを行ってください。

各部の名称

【正面】



【背面】



各部の名称

【コントロールパネル】

マイクロ波出力設定：
200W、500W
600W、700W、850W

時間設定キー/電子レンジ850W調理クイックキー

ショートカットメモリーボタンを作動させ、調理前にオプションで2人分のショートカット加熱が可能

未起動のクイックメモリーキー調理前に、選択可能なクイック加熱3回

ショートカットキー記憶機能を設定

設定解除、スタンバイ復帰、ミュート機能設定






調理を開始する／30秒の調理時間を追加する／記憶機能設定を確認する／工場出荷時設定にリセット





数字キー/ショートカットキー

操作説明


使用前の注意事項

- 最初の電源は、ドア、ディスプレイ "0" を切り替え、ピーブ音、電子レンジは、50Hzまたは60Hzの電源周波数に接続することができ、デバイスが自動的にスタンバイモードに、50Hzまたは60Hzの外部電源周波数を決定します。
- スタンバイ状態は、このような炉のドアを閉め、オフスクリーン機能に5分間操作しないなど、ディスプレイが消灯し、この時点で、目を覚ますためにドアを切り替えることができます。
- 設定した調理状態を保持し、1分以内にスタートボタンを押さなかった場合は待機状態に戻り、設定内容は無効になります。
- 調理中にコンロの扉を開けると調理が一時停止し、扉を閉めた後に「」ボタンを押すとプログラムを再起動します。
- 設定プロセス中に、「」キーを押すと待機状態に戻ります；調理中に「」キーを押すと、調理が停止し、待機状態に戻ります。
- 時間設定中に「」キーを押して00:00を表示させると、調理時間がリセットされます。
- 調理中に「」ボタンを押すと、調理時間を30秒延長できます。最大延長時間は、対応する出力設定可能な最大時間を超えません。
- 調理終了時に、ブザーが鳴り、画面に「End」と表示されます。

マイクロ波調理

- 1 「」キーを押して電子レンジ機能に入り、「850」と表示されたら、を押して電子レンジの火力を循環選択します。

火力	850W	700W	600W	500W	200W
表示	850	700	600	500	200
最大調理時間	5分	10分	30分	30分	90分

- 2 「」ボタンを押し、「00:00」と表示されたら、数字キーで調理時間を選択します。


- 3 「」を押して調理を開始します。



銘記する

調理時間設定は、対応する火力の最大調理時間を超えないようにしてください。


【電子レンジ850Wクイック調理】


- 1 スタンバイ状態で「」を押すと「00:00」と表示されるので、数字キーを押して調理時間を選択します。


- 2 「」から調理を開始します。

メモリーキーを設定

- 1 待機中に「メモリー」キーを押し、「ProG」を表示して記憶機能設定に入ります。

- 2 数字キー（0～9）を押すと、対応する数字キーのショートカット調理機能が設定され、対応する数字キーを2秒間表示した後、その数字キーで事前に設定されたパワーの表示に戻ります。
「」を循環させて、適切な電子レンジの火を選択する。

- 3 「」キーを押して、「00:00」を表示し、数字キーを押して調理時間を選択します。

- 4 「」キーを押して確認し、「ProG」を表示します。他の数字キーはこの方法で他のクイック調理設定を行うことができます。

記憶時間及び火力初期値：

キー・ストローク	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
時間 (単位/min)	0:10	0:20	0:30	0:45	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00	3:30
表示	0:10	0:20	0:30	0:45	1:00	1:30	2:00	2:30	3:00	3:30

初期火力値は[850W]です



銘記する

メニュー記憶のデータは電源を切っても失われません。

ショートカットメモリーキー料理

スタンバイ状態で、オーブドアを閉めた状態で数字キーを押すと、対応する数字キーで記憶された調理時間が表示され、電子レンジが調理を開始し、カウントダウンで残り調理時間が表示されます。

操作説明

増量調理


1 スタンバイモードで、オープンのドアが閉まっているときに「2倍量」または「3倍量」を押すと、それぞれdoubまたはtrPLが表示され、対応するショートカットの数字キーを押すと、すぐにショートカットキーのインクリメンタル調理が開始され、カウントダウンで残りの調理時間が表示されます。


2 増量調理ルール：
X2 増量調理総時間 = クイックキー調理時間 * 1.8
X3 合計調理時間 = ショートカット調理時間 * 2.8

銘記する

計算後の増分調理総時間が対応する出力パワーの許容最大時間を超える場合、ビープ音の設定エラー通知音が鳴り、待機状態に戻ります。

静音機能



1 静音モードに入る（初期電源投入時は非静音モードがデフォルトです）
待機中に「 とりけし」キーを3秒間押し続けると、画面に「OFF」が表示されます。
静音モードに切り替えます。

2 [ミュート解除]
静音モードでは、 とりけし キーを3秒間押ししてください。
画面に「ON」と表示されている場合は、ミュートモードから退出します。

銘記する

静音機能のデータは電源オフ後も失われません。

工場出荷時設定にリセット

- 1** 待機中に「 スタート」キーを押し、3秒以内に0キーを押して、工場出荷時設定にリセットします。
- 2** 工場出荷状態の「11」が表示されている場合は、3秒後にスタンバイ状態に戻ります；
非出厂状態である場合、「00」を表示し、「 スタート」キーを押して工場出荷時の状態に戻し、復元後に「11」を表示し、3秒後にスタンバイ状態に戻ります。

銘記する

工場出荷時設定はメニューのデータとミュート設定のみをリセットします。

使える容器・使えない容器

○使える容器		×使えない容器
■耐熱性のあるもの ※急に熱したり冷やさないでください。割れる恐れがあります。	ガラス	■耐熱性のないもの 強化ガラス、クリスタルガラス、カットグラスなど
■耐熱性のあるもの 「電子レンジ使用可」の表示があるもの ※ふた部分だけが熱に弱いものがありますので、ご注意ください。 ※糖分や油分の多い料理は高温になり、変形したり溶けたりするため、ご注意ください。 ※時間をかけすぎると変形することがあります。	プラスチック	■熱に弱いもの（耐熱温度140℃未満） 溶けたり、変形するので使用できません。 ※スチロール、メラミン、フェノール、ユリアなど ※耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン
■陶器、磁器 ※急に熱したり冷やすと割れることがあります。 ※絵付け、ヒビ模様、金や銀の装飾のあるものは器を傷めたり、スパークをおこすので使えません。	陶磁器・漆器など	■漆器、竹製品、木製品、紙 ※漆器は塗りがはげたり、ひび割れたり変色することがあり使えません。 ※竹、木、紙製品も焦げたり、燃えたりして使えませんが、耐熱加工されているクッキングシートなどは、記載されている指示に従ってください。
■ラップ（耐熱温度140℃以上） ※油分などが多い料理は高温になり溶けるためご注意ください。	その他	■アルミ、ステンレス、ホーローなどの金属 ※スパークして本体を傷めるため使えません。 金・銀箔のあるフィルムやテープ、針金の入ったテープなども使えません ■アルミホイル ※スパークするため原則として使用できません。 ■特殊な形状の容器 ※注ぎ口の細い容器などは、細い部分が集中的に過熱され突沸しやすく、やけどの原因になります。

よく確認して
使ってください



ラップのご使用について

【ラップをするもの】

- 煮物、蒸し物、汁物、調理済み食品全般など、しっとりと仕上げたいもの。
（冷凍食品は、それぞれ記載のある加熱方法に従ってください。）
- 野菜などを下ごしらえしたり、温野菜にするとき。
- ラップは、容器のふちにぴたりと、食品部分にはゆとりを持たせてかぶせてください。
- カレーやシチューなどにラップが直接触れないようにかぶせてください。
（油分が多いため、ラップが溶けるおそれがあります。）

【ラップをしないもの】

- 揚げ物、焼き物、炒め物など水分を飛ばしぎみにしたいとき。

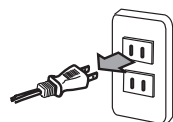
お手入れのしかた

1 電源プラグをコンセントから抜く



警告

お手入れは、本体が十分冷えたことを確認してから行ってください。



2 お手入れをする

本体・ドア

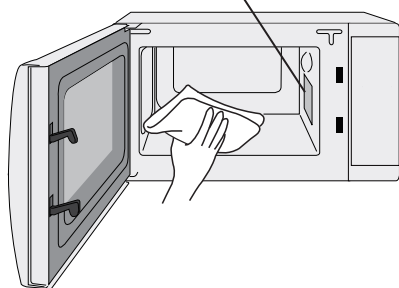
- 本体外側やドアは、台所用中性洗剤を含ませたふきなどで汚れをふき取った後、固くしぼったふきで洗剤分をふき取ってください。
- 吸気口についたホコリなどは、掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



庫内・ドアの内側

- 調理中にこぼれた汁や飛び散った油・食品カスなどは、早めにふき取ってください。汚れたまま使用すると、焦げ付いて取れにくくなったり、発煙・発火する原因になります。
- 汚れは、台所用中性洗剤を含ませたふきなどでふき取った後、固くしぼったふきで洗剤分をふき取ってください。

開口カバーは取り外さないでください。
また、強く押すと破損するおそれがありますので注意してください。



電源プラグ

- 電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取ってください。



注意

お手入れには、シンナー・クレンザー・金属たわしなどを使わないでください。
変色・変質・劣化などの原因になります。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	処 置
動かない (庫内灯が点灯しない)	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか。 →しっかりと電源プラグを差し込んでください。●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 →お使いの電気製品を確認して、容量内でお使いください。●停電していませんか。
火花がでる	<ul style="list-style-type: none">●金属容器やアルミホイルなどを使っていませんか。●金粉や銀粉などの飾りのある容器を使っていませんか。 →使用できる容器に変えてください。(P9参照)●食品カスなどが付着していませんか。 →取り除いてください。(P11参照)
何も表示していない	<ul style="list-style-type: none">●ドアを閉めてしばらくすると自動的に電源が切れます。(オートオフ機能) →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。
操作ボタンを押しても 反応しない	<ul style="list-style-type: none">●表示部が「0」を表示していますか。 →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。
スタートボタンを押し ても加熱しない	<ul style="list-style-type: none">●ドアが完全に閉まっていますか。 →ドアを確実に閉めてください。●メニューは選びましたか。●出力、時間などの設定は行いましたか。

※上記の点検、または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

点検

電源コード、電源プラグはときどき点検を行ってください。

※電源コードやプラグに異常があるときは修理をご依頼ください。

●電源プラグやコードが手で持てないくらい熱くなり、異常と感じたときは、次のことをご確認ください。

1.延長コードを使用していませんか。

→コードは、長くするほど抵抗が大きくなり発熱します。

2.同じコンセントで他の電気製品を使っていませんか。

→コンセントの容量いっぱいで使用すると、発熱する原因になります。

3.電源コードに傷があったり、異常に柔らかい部分がありませんか。

→電源コード内部で断線している可能性があります。

4.電源プラグが変形したり、変色、汚れが付着していませんか。

→コンセントとの接触不良で発熱する原因になります。

●運転中、電源コードを動かすと電源が切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

定格電圧	AC100V	定格周波数	50/60Hz
消費電力	1400W	発振周波数	2450MHz
高周波出力	850W		
外形寸法	(約) 幅511mm×奥行き377mm×高さ311mm		
庫内有効寸法	(約) 幅327mm×奥行き336mm×高さ200mm		
区分名	A		
電子レンジ機能の年間消費電力量	58.91kWh		
年間待機時消費電力量	0.0kWh		
年間消費電力量	58.91kWh		

●いろいろな機能

【オートオフ機能】

- ドアを閉めて、何もしないと電源が切れて、表示部の表示が消えます。
- オートオフが働き電源が切れたときは、ドアを開くことで電源が入り、表示部に「0」と表示されます。

【冷却ファン】

加熱後は、機器の冷却のためファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

冷却ファンが回ると「ブーン」と音がしますが、設置場所によっては共鳴して大きく聞こえることもあります。以前までしなかった音が急にし出したり、異音と思われる場合は販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より2年間です。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

電源周波数と地域について

本製品は、電源周波数「50Hz」地域と「60Hz」地域のどちらの地域でもご使用になれます。

地域により周波数が異なります。

- ご使用になる地域の周波数をご確認ください。

● 50^{ヘルツ}Hz 地域

北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、東京、千葉、神奈川、山梨

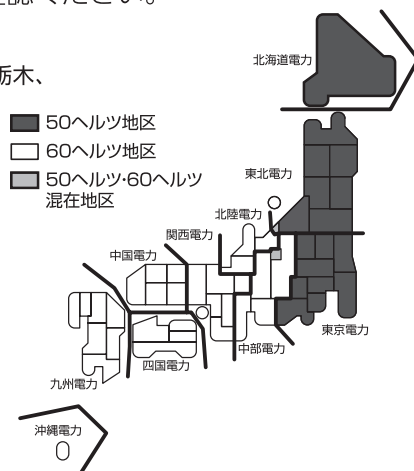
● 混在地域 (50^{ヘルツ}Hz・60^{ヘルツ}Hz)

長野、静岡、新潟

※ 混在地域に関しては、使用地域の周波数を電力会社、不動産会社等にご確認下さいませ。

● 60^{ヘルツ}Hz 地域

富山、石川、岐阜、愛知、福井、滋賀、三重、京都、大阪、奈良、岡山、和歌山、兵庫、鳥取、島根、広島、山口、香川、愛媛、高知、徳島、福岡、大分、宮崎、佐賀、熊本、長崎、鹿児島、沖縄




■ ご使用になる地域の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。

■ 必ずアース線を取り付けてご使用ください。

電子レンジ 保証書

持込修理

品 番	CF-EF251-SS		
保証期間	本 体	お買い上げ年月日 年 月 日より2年間	
お 客 様	お 名 前 ご 住 所	様 電話 () 〒	
販 売 店	店 名 住 所	電話 () 	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までご相談ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ホ)本書のご提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- *お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- *この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- *保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。

商品の修理サービスについてのご相談

- 修理、お取り扱いなどのご相談は、まずは、お買上の販売店にお申し付けください。
- 転居や贈答品などで困りの場合は、弊社のサービスセンターへお問合せください。

お電話でのお問合せ

日本美的サービスセンター

受付時間：午前10時～12時・午後1時～6時



0120-547-032(無料)

- ・PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆期間は休業とさせていただきます。

Eメールでのお問合せ

cs_jp@feelcomfee.com

お問合せの際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・電話番号をご記入ください。

販売元：日本美的株式会社

大阪府大阪市港区弁天1-2-1 大阪ベイトワ－10F